



萩市須佐地域

公民館だより

令和5年
5月
第598号

須佐地域生涯学習推進
マスコット「まな坊」

※題字は昭和48年発刊第1号時のもの

集おう！学ぼう！
手をつなごう！

発行/須佐公民館 〒759-3411 萩市大字須佐4570-1 TEL08387-6-2310 FAX08387-6-2030
弥富公民館 〒759-3302 萩市大字弥富下4043 TEL08387-8-2044 FAX08387-8-2212
特定非営利活動法人 須佐元気なまちづくりネット



公民館だより発刊50年！

昭和48年5月に第1号が発行

公民館だより

No. 1
(昭和48年5月)

須佐町中央公民館
(TEL 2310)(掲載料301)

5月の学級・講座のご案内 あなたもごさんかください

- ▲ **園芸講座 5月6日(日)** (どなたでも参加できます)
午前9時30分より中央公民館において、益田義林島杖先生の指導で「金魚の仕立かきと管理」について学習します。
- ▲ **婦人学級 5月8日(火)** (56歳から64歳までの婦人も対象)
午前9時30分から中央公民館において、益田義林島杖先生の指導で「婦人の幸福」について考えます。
- ▲ **婦人文化教室 5月16日(水)** (どなたでも参加できます)
午前9時30分より中央公民館において「手紙」を中心に実技を行います。指導は、萩教養校校長及副校長酒田俊子氏。
- ▲ **寿大学 5月18日(金)** (65歳以上の老人の方を対象)
午後1時30分より老人いこいの会館において、萩青年の家研友中村眞行先生の指導で「思い出」について考えます。
- ▲ **家庭教育学級 5月22日(火)** (35歳から65歳までの子どもを育てる親を対象)
午後1時30分より中央公民館において、幼児とも母親を対象し、益田用順氏(正州先生)の指導で「幼児期における家庭教育の必要性」について考えます。
- ▲ **春の麦げき大会 5月13日(日)** (どなたでも参加できます)
午前7時須佐駅前集合。萩市、通明(中学)へ盛会見学、参加あり。

- ▲ **バレーボール教室 5月6・20日(日)** (個人対象)
午前9時より須佐中学校体育館において初心者を対象に開く。
- ▲ **卓球教室 5月12・26日(土)** (個人の方を対象)
午後7時30分より中央公民館において初心者を対象に開く。

祝祭日には、国旗を掲げよう。 5月3日—憲法記念日
5月5日—子どもの日
憲法記念日は、日本国憲法制定記念の日を指し、「憲法の日」です。

子どもの日は、
この日は子ども達を思いやることの重要性はひととひと、おんがけあひあひの心で、又、この日、「母の日」でもあり。

母の日のために(5月13日 月2日曜日)
「母の日」は、日ごころのあけのしのごころを覚悟し、母の恩に感謝する日です。その気持ちをあけのしの「あけのしのあけのしのあけのし」……ぜひ、お祝いし、「あけのしのあけのし」……赤いカーネーションを贈りましょう。

「あけよう」元気な声でさあいさつ。

萩市公民館 広報課

いくつになってもやっぱり勉強は大事。たまには、ちょっとだけでも読んで「読書」を聞いたり、「買」ものを買ったり、するのによいことです。楽しみながら知識を高め、ゆたかな趣味を申しなう場が公民館です。

昔の中は、日一日とかわっていきます。 役事におくれないうち勉強しましょう。

第1号は行事のお知らせ版でした

今月の話題

- 公民館だより発刊50年の歩み……………1~3P
- 益田家系譜碑が設置される……………4P
- 春!居場所を求める子ども達
・けん玉教室 ・お花見ピクニック……………5P
- 須佐地域保育園、小・中学校
新年度89名でスタート!……………6P
- 6月の生涯学習発表会予告……………10P
- 新: 駐在さんコーナー……………11P



昭和46年9月オープン時当日の須佐中央公民館

須佐公民館だよりのあゆみ

年	月	公民館及び公民館だよりに掲載された記事
昭和46	9	須佐中央公民館が新設される
48		全国では、第一オイルショックの時代に
	5	公民館だより1号発刊（須佐地区版）…表紙
50	4	紙面を一新全町内版に
	7	教育長に久賀勇氏が就任
	10	文芸「風花」グループ誕生
51	11	中央公民館が文部大臣賞を受賞（全国優良公民館）
	7	益田家資料調査はじまる（文化庁・山口県）
	10	バスを利用した珍しい押谷部落公民館完成
53	8	夏の成人式を挙行
54	1	須佐町郷土誌研究会発足
	6	紙面一新手書き文字よりタイプ文字へ *題字かわる・9ポイント活字
	12	須佐町の歴史連載開始
55	8	町民グラウンド照明施設完成
56	4	須佐中学校校舎竣工 須佐町民体育館ができる（元須佐中屋体）
57	4	須佐町で初めての派遣社会教育主事着任（木村浩氏）
	4	須佐中学校屋内運動場竣工
	5	育英スポーツ少年団ができる
58	12	青年教室で萩～須佐間を歩く（35 km）
59	11	須佐唐津古窯跡群山口県指定史跡に指定
60	3	弥富公民館増築工事終了
61	4	弥富やよい学級誕生
62	11	須佐町歴史民俗資料館オープン
63	12	弥富中学校屋内運動場完成
平成元年	1	紙面一新 2Pから4Pへ 10.5ポイント活字になる
	2	「生涯学習作品コーナー」が掲載される
	3	「絹本着色益田元祥像」国の重要文化財に指定
	8	初めての国際交流「日韓友好少年の船」に12名参加
	12	教育長に田村雅利氏が就任
2	1	平成元年度山口県公民館報コンクールで優秀賞を受賞
	2	第1回「須佐駅伝大会」開催（参加41チーム）
	3	「公民館だより200号」を迎える
	7	第1回「生涯学習発表会」開催 （作品発表131点、文化発表17団体）
5	11	「幕末育英塾」始まる（田村雅利教育長が先生役に…）
6	5	紙面一新 大きな紙面に A4版となる



弥富公民館



須佐歴史民俗資料館

年	月	公民館及び公民館だよりに掲載された記事
平成	7	3 須佐町生涯学習推進マスコット「まな坊」誕生
	11	1 須佐中央公民館2度目の文部大臣賞受賞
	10	4 全国初の24時間図書「まなぼう館」オープン
	7	「公民館だより300号」を達成
	15	4 須佐公民館併設文化センター竣工式 (記念公演に中国雑技団)
	17	3 1市2町3村合併「新萩市」誕生 ※「須佐町中央公民館」は「須佐公民館」に名称変更
	18	11 「公民館だより400号」を達成
	20	1 紙面一新 枠を外したゆったりとした紙面に
	22	3 奈古高須佐分校閉校
	24	6 「金環日食」紹介 須佐の一部で見られた
	8	「写真教室」開催 (公民館だよりの写真の撮り方のまずさから始まった教室)
	25	5 「公民館だより発刊40年記念号」を発刊
	5	田村雅利氏「句集：つぶやき」発行特集掲載
	7	28日：須佐地域豪雨災害、公民館も巻き込まれる
	8	被災した公民館で苦難の中で公民館だより発行(4P) ※「復興祈願」のイベントが次々に行われる
	26	3 須佐公民館が3回目の「全国優良公民館表彰」受賞
	27	3 「公民館だより500号」達成
	28	4 公民館事業をNPO法人須佐元気なまちづくりネットが受託
令和	3	1 全国公民館報コンクール念願の「金賞」を受賞
	5	2 全国公民館報コンクール2回連続「金賞」を受賞
	2	住民有志の発起により金賞受賞祝賀会が盛大に開催される
	5	公民館だより発行から50年を迎える



須佐図書館「まなぼう館」



40年記念号



第9回全国公民館報コンクール金賞受賞

公民館だより

発行50年間の不思議？



昭和48年5月に産声を上げた公民館だよりが、発行満50年を迎えました。

そこで、毎回よく公民館だよりを、見られる方はお気づきでしょうか、50年毎月発行なら、今月号は600号、いや601号ではないかとの疑問をもたれた方がおられるのではないのでしょうか。

50年間もあれば、一度や二度休んだことがあるのでは…との声も上がりますが、確かに毎月発行されていたことは間違いありません。

だったらなぜ…？

事務局で調べてみると、長い歳月の中、行政から配布される回覧は、ある年は月3回だったり、ある年は2回になったりと、首長や職員の判断でコロナ変わっていた記憶があります。毎月月初め発行が、回覧日の都合で中旬になったり、下旬になったりすることもよくありました。したがって、その月の発行期間が40日になれば、1号ずれることになり、最終的には50年間で3号のずれが生じたのではないかと思えます。

昭和・平成の良き時代、首長や職員の曖昧さが生んだものの一つと言えるのではないのでしょうか。

発行50年記念「クリアファイル」プレゼント

須佐・弥富公民館では、公民館だより発行50年を記念した「クリアファイル」を作成しましたので、ご希望の方50名に無料配布いたします。

ご希望の方は、須佐公民館(6-23-10)・弥富公民館(8-20-4)までご連絡ください。基本的に、公民館まで来られる方とします。

歴史の道しるべ 益田家歴代系譜碑建立

春うらかな日差しが樹々から差し込む季節となった、去る4月12日(水)益田家当主ご夫妻出席のもと、益田家墓所参道脇に、益田家歴代当主の系譜碑が建立されました。

この系譜碑は、益田家の先祖(初代)である御神本国兼(みかもとくにかね)から、現在の(38代)までの当主の名前を刻んだものです。

益田家は、永久年間(平安時代の中期)に石見(島根県西部)の国司(こくし)として現在の浜田に着任した、御神本国兼から始まりました。国兼は、任期が過ぎても都(京都)に帰ることなくその地位を活かし領地を広め、戦国大名の基礎を作り上げました。

御神本三代は、浜田の地で領地を広め、第4代から石見益田に拠点を移し、姓も益田に改名、戦国大名の地位を築きましたが、大内・毛利氏等との勢力争いの中、毛利氏に接近することで、勢力を維持しました。

慶長5年(1600)関ヶ原の戦いでは、西軍毛利氏に従い敗れました。

20代元祥(もとよし)は、徳川家康からの再三にわたる誘いを断り、毛利氏に従い、益田の地から須佐へ移り住み1万2千石の領主となりました。国兼から始まる歴史を紐解けば、丁度武士の時代が始まった頃のこと

と言われています(領地を守ることから武士が始まった)。領地を守る、いわば国取合戦の戦国時代から比較的平和と言える江戸時代も武士社会は続きました。



益田ご夫妻とともに系譜碑除幕

そして武士社会が終わって行く幕末・明治維新・そして現在と約900年間という永きにわたり、日本という国を見続けてきたのが益田家なのです。その家風は代々の当主により今日まで引き継がれてきました。

そして、この度益田家を今日まで見守ってこられた歴代当主が眠る麓に初代からの歴代当主の氏名が石板

に銘記された系譜碑が建立されたところでは、

聞くところによりますと、全国広しといえども武士の時代の始まりから武士が終わりまでを語る古文書が残っているのは益田家以外になく、その貴重な資料は現在東京大学資料編纂室に厳重に保管されており、今も歴史のカギを説く研究がなされているとのこと、永きに渡る繁栄を象徴するものだと思わざるをえません。

このたび、笠松山の麓に系譜碑を建立されましたことは、萩市にとっても地域の住民にとっても喜ばしいことでもあります。次代を担う若者たちが、地域の歴史を知る一つの切っ掛けになってくれれば良いと考えています。系譜碑は、益田家墓所の登り口に設置されています。



代々の当主が刻印された系譜碑

益田家系譜	
初代	御神本国兼
二代	御神本兼実
三代	御神本兼崇
四代	益田兼高
五代	益田兼季
六代	益田兼時
七代	益田兼久
八代	益田兼胤
九代	益田兼弘
十代	益田兼方
十一代	益田兼見
十二代	益田兼世
十三代	益田兼孝
十四代	益田兼理
十五代	益田兼亮
十六代	益田兼貞
十七代	益田兼宗
十八代	益田伊兼
十九代	益田藤兼

二十代	益田元祥
二十一代	益田元亮
二十二代	益田元宣
二十三代	益田元長
二十四代	益田久之光
二十五代	益田就恒
二十六代	益田就賢
二十七代	益田光道
二十八代	益田光亮
二十九代	益田就祥
三十代	益田就恭
三十一代	益田房清(毛利)
三十二代	益田元宣(毛利)
三十三代	房清(毛利)
三十四代	益田親施
三十五代	益田親祥(毛利)
三十六代	元宣(毛利)
三十七代	益田兼宗
三十八代	益田兼宗
三十九代	益田元史(森田)
	兼宗(隆子)

益田家墓所参道に 手すりを設置

益田家墓所は、眼下に須佐湾が一望できる高台にあります。しかし、歳をとると中々上まで登れないとの話もあり、危険性を解除するために、この度参道の一部に手すりを設置しました。

しかし、足元には石がゴロゴロした箇所もありますので、登られる際はしっかりと履物をはいて登られることをお願いします。



元気な子ども達の声ひびき渡る

約2週間の春休み中、子ども達は各イベントや放課後子ども教室などへ参加し、心も体もリフレッシュして過ごす様子が見られました。

園児がけん玉に挑戦!

のびのび教室

3月19日(日)文化センターで開催され、親子連れなど12名が参加しました。指導者は、けん玉の達人、中村結さん(現在中学2年生)親子で、今回で4回目の教室となります。今回参加された子どもは、保育園



結さんの真似をしながら練習する子ども達



できるまで練習する園児

児さんだけ...ということ、いつもなら結さんのパフォーマンスも披露して頂くところですが、せつかく小さい子どもさんが集まっているので、基本からやっというところからスタートし、認定試験10級の大皿から順番に、けん玉の持ち方やコツを丁寧に教えて頂きながら、全員ができるようにしていきましました。練習するうちに少し汗ばむくらいの運動にもなりました。

園児達は、何度も失敗しながらでもメキメキと上達していき、初挑戦の認定試験にも真剣に挑んでいました。夏休みには、「けん玉大会」をする予定です。



桜満開!お花見ピクニック

放課後子ども教室

春休みの放課後子ども教室(須佐公民館内)は、いつもにぎやか。最近では柔らかいボールを使って、1階のロビーでサッカーをするのが主流となつています。蹴り方があまりに強い時には注意しますが、みんな一緒に楽しんでるので、少々のこととは目をつむっています。(時には見守っている大人が仲間に入ることもあります。)

そんな中、3月28日(火)には、恒例の久原園地へピクニックに出かけました。午前9時、公民館へ11名の子ども達が集合し、大人と一緒に手作り弁当を作りました。

定番の卵焼きにチーズ入りくわの磯部揚げ

鶏のから揚げはショウガ醤油で味付けしたよ!

リンゴは、かわいいウサギさん...上手でしょ...



遊具ではしゃぐ子ども達



昼食の団らんのひととき

11時にはお弁当が出来上がり、春の風を感じながら、久原園地まで約30分で歩いて行きました。久原園地では、満開の桜の木の下で手作り弁当を食べ、その後、子ども達は公園に設置してある遊具で、大人は子ども達の様子を見守りながら、ゆったりとおしゃべりを楽しみ、事が出来ました。

地域トピックス

新年度を迎えました。

須佐地域の保育園、小・中学では、保護者と一部の来賓が出席のもと、それぞれ入園、入学式が行われ、新生活が始まりました。

入学おめでとう!

今年度は、須佐保育園

が5名入園し21名に、育英小学校では、5名の新1年生を迎え全校児童45名に、須佐中学校では、6名の新1年生を迎え全校23名でのスタートです。少子化で子ども的人数は減る一方ですが、みんなが仲良く、協力し合って学校生活を楽しんでほしいと思います。



育英小学校の新1年生です

生き生き教室

つどい会



新年度最初のつどい会は、毎年恒例の春の遠足の予定でしたが、前日までの晴天が嘘のように雨が降るので、今年はお花見遠足を中止し、ボッチャ大会を行いました。

今回は、参加者の皆さんにも審判をしてもらい個人戦をトーナメントで行いました。久しぶりのボッチャということ、最初にルールの確認を行い、コートに分かれて試合を開始しました。

最初は、ジャックボール(的となるボール)になかなか近づけず、「あー! あっちにいった!」「そっちじゃないのにー」などなど声が上がっていました。試合が進むうちに接戦が多くなり、ジャックボールにピタリ球をつけたり、自分のボールを相手のボールにぶつけてジャックボールから離れたりと好試合が続きました。

決勝戦では、今回はじめてボッチャに挑戦する方と、クラブ活動やつどい会で何回かボッチャを体験している方の一騎打ちとなりました。一球目からジャックボールの近くに投げたり、相手の球を弾いたり弾き返したりと、どちらも点を譲らない大接戦となりました。得点を数える際には、全員でジャックボールの周りに集まり、コンパスで距離を測り、しっかりと審議していました。

今回の優勝者はなんと、初めてボッチャに挑戦された方でした。「真つすぐ投げたと思っても、なかなか真つすぐにはいかないね」「最初は難しいかと思ったら意外と簡単だね、またやりたいね」と皆さんすっかりボッチャを楽しまれました。



ジャックボールを狙って...



慎重にボールの位置を確認中

須佐図書館コーナー

★新刊入りました!

『魔女と過』した七日間

東野圭吾 著

AIによる監視システムが強化された日本。指名手配犯探しのスペシャリストとだった元刑事が殺された。不思議な女性・円華に導かれ、父を亡くした少年の、冒険が始まる:



『百寿で元気な食べもの辞典 70歳からはこれを食べる!』

新星出版社

「サルコペニア」「認知症」。

危険な低栄養に陥るのを未然に防ぐ70歳からの食べ方のポイントや積極的にとりたい食材、簡単に作れて栄養満点のレシピなどを紹介。



子育て支援日記 テーマ／昔の遊びを伝えよう！

昔の遊びを懐かしむ...

須佐地域ボランティア協議会

元会長 仁保逸朗



まり入りませんでした。

③受けくらわんこ

これは、今でいう「キャッチボール」で投げる、受けるをする遊びです。今のようにミット、グローブはないので、軟式テニス用のボールを使って遊びました。

④押しくわんこ

これは、今でもやっている遊びと同じで、冬にはよくした遊びでした。

⑤魚釣り ⑥畏かけ

魚釣りは、海釣り、フナ釣りによく行ったものです。「畏かけ」は、つぐみ、ヒヨドリなどを獲る仕掛けです。

⑦かつぼん

空き缶の端に穴を空け、紐を通したものを2つ作り、その缶の上に足を載せ、紐を引っぱって歩きます。歩くたびに缶が「可っぼん、可っぼん」と音を立てるので、この名前になったのでしょうか。上手になると、小走りする人もいました。



育英小学校奉安殿

ちようど90年前、私は育英小学校へ入学しました。町誌によると、当時の児童数は709名、高等科が169名いたことが分かります。当時、今のプール辺りに「奉安殿」という教育勅語（明治天皇が国民教育の基本的目標を示した言葉）を安置した建物がありました。昔は、学校は1月1日を始めとして、祝日も学校へ登校式が行われていました。その式に教育勅語を校長先生が奉読されるのですが、その間全員、頭を低くさげて聞いていました。式が終わると、各教室で祝いの紅白饅頭を頂いたものでした。

また当時は、青年学校といって、青年が時々小銃を模倣型持つて軍事訓練をしていました。昭和12年、支那事変勃発。いわゆる日中戦争です。軍隊へ招集する人が須佐からもたくさん出るようになりました。そんな時代背景を過ごした子ども時代でしたが、今回、子どもの頃、どんな遊びをしていたか話してくださいとの依頼がありました。なんせ約90年前のことですが、子ども時代の遊びを思い出してみましよう。



小銃かっいで...

①陣取り

紅白2つの陣営に分かれて、それぞれ電柱や樹木など、動かぬものを

②追いかけ鬼

ジャンケンをして負けた者が鬼となり、走るのが辛そうな人をねらって追いかけてタッチする。タッチされた者が鬼となり、また。追いかけて始めます。これの繰り返しです。足の遅いものは、この遊びにはあ

以上、思い出したものを描きあげてみました。何しろ90年も前のことです。思い違いのところもあるかもしれませんが、ご容赦ください。



旧須佐町中央公民館

マスコットキャラクター

愛称・標語募集

新キャラクターの名前はまだまだありません。人間なら2週間で出生届が必要ですが、そこはカメだけに気長に・・・冗談はさて置き。

公民館だより2月号に、厚めの募集チラシ(ハガキ使用のため)を挟み込み、町内各戸に配布しました。

募集要項は、21世紀に向けた、生涯学習マスコットを制作し、マスコットを利用した啓発に努めるとされています。そのために、今回マスコットキャラクターの愛称及び推進標語



愛称募集チラシ

を募集するというものです。

賞は愛称・標語とも金賞3万円、佳作が5千円(子どもは図書券)という大盤振る舞いでした。

3月15日を締め切りで、どのくらいの応募者があるのか、事務局としては、住民から100通は応募があつてほしいと締め切り日を待つことにしました。

予想外の展開が・・・



もう住民の皆さんの手元に「公民館だよりは届いた頃かなあ」と、毎日郵便屋さんのバイクの音が気になる日々が続きました。

1週間も過ぎると、1通2通と、愛称と標語のハガキが届き始めました。

「せめて100通は、欲しいなあ」と、ダメ押しでの防炎無線によるお願いをしてみるが、50通から数値がなかなか上がらない、まだ1ヶ月あるので・・・と自分を落ち着かせる。

「こんなこと(ハガキ応募って、あんまり住民の方興味を持たないよね」と独りよがり。

そして、2月も後半を迎えた頃、予想外の展開が・・・、「なぜ町外から、県外から？」チラシは、町内しか配っていないのに、来るわ、来るわ、その数、1都2府30県から、日本全国、北は北海道から南は鹿児島まで合計510件の応募ハガキが・・・。

なぜ町外から、事務局は首をかしげるばかりです。まだインターネットのない時代です。どうやって須佐の情報在全国に流れたのかを応募された方に聞いてみると、パソコンを利用した、パソコン通信でした。まだ、この頃はパソコンどころか、ワープロの時代、自分達の知らないところで、パソコンが動き出し、空中を情報が飛び交っていたことに驚きの一瞬でした。

※パソコン通信/ホストと呼ばれるコンピュータシステムを介してパソコン間でデータの送受信ができる



会員制の通信サービで、電子掲示板(BBS)や電子メールなどのサービが利用できるものです。

いずれにせよ、心配していた応募総数のことは頭から吹き飛んでいき、情報社会の取っ掛かりを須佐公民館が味わうこととなりました。



審査途中の黒板に候補が・・・

生涯学習推進マスコット

「まな坊」ついに誕生!

結局最終のドタバタ劇もありましたが、マスコットキャラクターの愛称は「まな坊」に決定しました。510件の応募中、「まな坊」の同一愛称が10件あり、抽選の結果金賞に東京の高齢者の方、そして佳作に須佐の方と埼玉県の方が選ばれました。

そして、標語は「のんびり学習・いきいき人生」に弥富の女性の方が金賞に、「生涯学習心と体のリフレッシュ」に須佐の方、「あせらず生涯学習一歩ずつ」に福岡市の方が佳作に選ばれました。



タモリに負けずわが町を紹介

「ブラタモリ」ならぬ『ぶらぶらタムラ』が、わが町を紹介します。この度も、前月に引き続き更に趣きを変えて、須佐の夏の弁天祭とそこに伝わる「船歌」のあれこれを紹介します。

船歌の起源は・・・

この船歌の起源は、定かではありませんが、古老のKさんが持つ文献では、昭和34年に三穂神社宮司が記録された書き物に、「この船歌は、今から約300年前から伝わる伝統のものであるが、大正時代初めの頃から歌人(歌う人)が減少し、ついに絶ち消えんとするに至る時に、当時須佐松崎八幡宮宮司松永胤寿氏が、これを憂えて、古老の中野六蔵翁に師事口伝えを研究し、古書を調査依頼して、遂に本謡書を完成させたことにより、次にて尊重され、有名に伝

授し、今日に至り、現在謡楽連中として、毎年特別奉仕されているものである。」と記録されています。

須佐の各所からなる 歌詩と特殊な節

その文献には「この船歌は、特殊な節まわしであるが故に、吟味して歌うことが肝要である」と注記されています。

そこで、歌詩を辿ってみると、須佐湾の美しい景色や海から眺めて見える山々などが、折り込まれていて、八項目と高山黄帝に至る所まで、その美観を表現しています。では歌詩を紹介します。



弁天祭御神幸船

船歌の歌詩①

須佐の入江(一)

一、天津風・枝をならさぬ時代にて、四海の波の静かなる、春の海辺に飾りたてたる、御座船は、緞子紫き綾錦こきまぜて、咲きみだれたる山桜、守る人なき、室島の柳の糸たてとなりなば、横嶋や右に見えたる御山は

アーヨンエーヤンコノ

二、うやうやしくも、弓矢八幡大菩薩、豊前のくくの宇佐よりも移らせ給い、宮居まします跡なれば、いとど尊き山とかや、此所を八幡ヶ浜と名づけたり、されば宇佐の誤音にて、それより須佐と申すなり、君が千歳を松嶋や、浪のあはひをくぐり岩、こすいに移す、月影も実に面白きけしきあり

イーイーニヤ

三、二夜三日の酒もりは、今がさかりの和田ヶ崎、たちて行ふもの鵜の瀬へも、船恵美須いななさそう福富や南の山はかけが城、人に情けをかける要害、むかし神言の告ありて、一の城を築きしに谷川を下す杣木をたれとむる人もなけ



鹿渡から大越望む (昭和3年)

れども。

四、此の磯へ流れとまれば、待木とまりと名付けたり、引網にかかりてあがるたなご嶋、嵐越すかと乳母くらが浜、白浪かかる赤嶋や松が浦はこれかとよ、浪風知らぬ船かくし、夜にもなれば灯火のかけかかすかなる。油が磯に亀嶋や五、奥山に紅葉ふみわけ声もおちくる鹿渡り、平島すむかいありて賤(しず)の尾の積み重ねたる俵嶋、さては大越二軒屋に旅の往來の船寄りて仮初ながら一夜妻。契りは恋の中嶋や大繰り崎に亀の尾の千歳樂とうとふたり、嬉し目出度や つづく

歴史の重みを奉仕に変えて…

益田家墓所清掃活動



今年の春は例年になく早く、すでに葉桜となった須佐地域。今年も去る4月8日(土)益田木鶏クラブの皆さんが益田家墓所の清掃に来られました。この活動は、平成30年4月から始まり、今年で6年目を迎えました。木鶏クラブでは、益田市とは歴史上もつとも縁の深い益田家の墓所清掃を始めるきっかけとなりました。

益田木鶏クラブは、全国各地で自主運営されている『致知』愛読者の会で、「木鶏」の由来は、中国周王朝の時代(今から約3千年前)、紀渚子(きせいし)という人が、王のために闘鶏を養っていました。紀渚子が育てた闘鶏は、ものに動じないその様子が木の鶏のようであったという中国の古典『莊子』にある故事で、そこから「木鶏」の名称がつけられたと言われ、「致知(人間学)」について研究することを目的に、「10年前に立ち上げられました。

須佐に来られるようになったのは、事務局の安野さんが益田市のことを学ぶ中で、益田家の墓所が須佐にあることを知り、益田家の墓所を訪ねたところ、草刈りなど掃除が行き届いていないことに、益田市の基礎を築いた益田氏の墓所清掃のお手伝いのできないかと、会員の皆さんにお

声掛けをしたところ、こころよく賛同頂きこの清掃活動が始まりました。清掃当日も、草刈り機や掃除道具を片手に益田から会員さん4名と須佐から4名の方が参加され、約2時間で綺麗な墓所になりました。益田家の墓所は、須佐初代20代元祥から33代親施までの萩藩領主の墓が立ち並び眼下に須佐湾を望み風情を感じさせています。現在も1年に4回程度草刈りを行っています。夏は草木の伸びるスピードに追いつかないのが現状です。こうして、一斉に清掃できることは、この上ない喜びです。ありがとうございました。



須佐初代益田元祥公の前で



『生涯学習発表会』…予告



改名「岡本京太郎」さん

2年前の生涯学習発表会は、新型コロナの真只中でステージ発表は中止となりましたが、生涯学習発表会機運を低下させないために住民の皆さんには、ケーブルテレビの画面を通じ、特別公演「京太郎歌謡ショー」を放映しました。そして、その時コロナが終わって再び京太郎生公演をお約束したところです。

そして、今年その約束が叶う日がやってきました。「京太郎」を改め「岡本京太郎」が皆さんの前で演じます。6月11日(日)午後1時30分、須佐文化センターにお集まりください。詳細は、後日連絡します。

作品も募集中!

※詳細は、チラシをご覧ください。

●お問い合わせは…

須佐公民館 TEL 6-2310 まで

須佐地域の安全・安心なまちづくりを応援する！

わがまちの駐在さん

新 衛ちゃん、繁ちゃんが行く！



4月から須佐地区、弥富地区の駐在さんが代わりました。そのため、この駐在さんコーナーのタイトルもほんの少し変えました。

これから須佐地域が安全で安心な生活を毎日過ごしていただくために、今後もいろんな情報を発進して頂き、また、衛ちゃん、繁ちゃんの活躍に期待したいと思います。皆さんも応援しましょう！

須佐駐在所／衛藤豊文さん（59才）

えとうとよふみ

①出身地はどちらですか。

下関市豊北町特牛（こっとい）です。観光地の角島の近くで、橋ができる前は、特牛港から角島行きの渡船が出ていました。

②警察官になって何年目ですか。

高校卒業後、地元で喫茶店店員等1年間アルバイトをした後、昭和58年に拝命、この春で丁度40年になりました。

③警察官になろうと思ったきっかけは。

地元の駐在さんや父親に勧められたのがきっかけです。

④須佐地区の人たちの印象はどうですか。

駐在所の掃除をしている際、気軽に挨拶や声掛けをして頂き、また、巡回連絡にも快く対応して頂いて、温かみのある親しみやすい人達であるという印象です。



⑤今一番注意してほしいことは何ですか。

須佐地区に限らず、地方は特に高齢化が進み、車がないと買い物にも不便であることも間違いありません。しかしながら、当地区ではコミュニティバスが充実していますので、少しでも運転に不安がある方は、ご家族と相談のうえ、重大な交通事故を起こす前に、免許証の返納をご検討ください。

⑥須佐地区の皆さんに一言…

犯罪を未然に防ぐ「見せる活動」、皆様が被害に遭わないような「情報発信」に重点を置いて、存在感のある駐在所警察官を心がけようと思います。ご理解とご協力をお願いします。

⑦自己PRがあれば…

取り柄は特にありませんが、誠実がモットーです。身体を動かすことが好きなので、ご縁があれば地元のスポーツ活動にも積極的に参加していきたいと思っています。

弥富駐在所／繁田京祐さん（26才）

しげたけいすけ

①出身地はどちらですか。

出身は宇部市です。

②警察官になって何年目ですか。

平成30年の4月に警察官になったので、今年で6年目になります。

③警察官になろうと思ったきっかけは。

私が中学生の時に自転車で交通事故を起こした際、対応してもらった警察官に憧れたのがきっかけです。

④弥富地区の人達の印象は。

親切な人が多く、孫のようにかわいがっていただき、とても暖かい印象です。様々な方から、分からないことを教えて頂いているので、大変助かっています。

⑤今一番注意してほしいことは何ですか。

今年になり、交通死亡事故件数が前年よりも急激に増えているので、交通事故防止には十分に注意していただきたいです。

⑥弥富地区の皆さんに一言…

1年間、公民館だよりを通じて情報発信をする機会を頂きました。これから、どうぞよろしくお願いいたします。

⑦自己PRがあれば…

皆さんに少しでも早く、私の名前と顔を覚えてもらうように、持ち前の体力とやる気で頑張っていこうと思っています。もし見かけましたら、気軽に声を掛けて下さい。





5月は、一年でもっとも野菜の育つ季節です。一般的に5月の連休を中心にトマトやナスなどの野菜類の植え付け適期です。ポイントを得た栽培管理に努めましょう。

○トマト

①乾燥を好む

トマトの生育にいい適温は、15～25℃で35℃以上や10℃以下の気温は生育が停滞します。土壌は良く肥えて、しかも耕土が深く、排水のよい条件が栽培に適しています。

②苗から栽培するのが手軽

タネから始めると育苗監理が大変ですから、園芸店等で接ぎ木苗を求めましょう。栽培の安定は3～4年の輪作を守るようにします。

③植え付けの時期

苗が一番花が咲き始めた頃が植え付けの適期です。

畑にはポリマルチを張って地温を15℃以上に高めておきます。また、苗は花が管理通路側に向くように植えると収穫等の作業が便利になります。

苗は植え付けの2日前から、たっぷりと水を与えて根を若返らせるようにすると活着がよくなります。

○ナス

①植え付けの適期をよく知る

遅霜の心配がなくなり、苗が一番花が咲いた頃が最適です。苗を早い時期に入手した場合は、一時一回り大きいポットに移植して暖かい場所で養生します。

②植え付けのポイント

植え付ける畑は、あらかじめフィルムマルチをして地温を高めておきます。植え付け前のポット苗は十分灌水し、当日は晴天で午前中の植え付けが理想です。植え穴には十分灌水し、害虫予防にオルトラン粒剤やダイアジノン粒剤等を適量(商品に表示あり)土と混和しておきます。接木苗を植える場合は、接合部を土で埋めないように注意します。

主な果菜類の植え付け適期

野菜名	植え付け適期の大きさと注意点
ナス	1 一番花が咲き始め、蕾が膨らみ始めたころ。2 葉が展開し始めたころ。3 根が伸び始めたころ。4 土壌は湿潤で、排水がよくなるようにする。
ピーマン	1 一番花が咲き始めるころ。2 葉が展開し始めたころ。3 根が伸び始めたころ。4 土壌は湿潤で、排水がよくなるようにする。
トマト	1 一番花が咲き始めたころ。2 葉が展開し始めたころ。3 根が伸び始めたころ。4 土壌は湿潤で、排水がよくなるようにする。
スイカ	本葉4～5枚で、ポット全面に根がしっかりと張っているもの。本葉は大きくて厚いのが好ましい。根が伸び始めたころが最適。



保健コーナー

「外に出て人と繋がりましょう♪」
コロナウイルス感染をおそれるあまり、外出を控えすぎて「生活が不活発」になっていませんか？動かないこと（生活不活発）により、身体や頭の動きが低下してしまいます。

市民窓口部門では、介護予防の教室を開催しています。50代～90代まで幅広い年齢の方が参加し、楽しく体操や認知症予防を行っています。ぜひ、ご参加ください。

5/10(水)「弥富元気クラブ」
9:30～弥富公民館

5/11(木)
「みんなの健康運動 教室」
13:30～須佐保健センター

5/12(金)
「須佐元気もりもり 体操会」
9:30～須佐保健センター

- ▼ 須佐診療センター 医事係長 上田貴之
- ▼ 弥富公民館主査 吉田桂子
- ▼ 市民窓口部門 角谷幸恵
- ▼ 産業振興部門総括 藤田和博
- ▼ 須佐総合事務所長 (転入) 井本義則
- 「早く地域に溶け込み、貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いします。」
- ▼ 須佐保育園 副園長 中村麻里代
調理員 井関知恵
- ▼ 調理場 調理長 徳本恵子
調理員 田中秀花
- ▼ 須佐中学校 教頭 佐藤雄吾 (山口市大内中)
教諭 藤山拓之 (旭中)
- ▼ 養護教諭 中村美友 (新採)
- ▼ 安江佳世子 (越ヶ浜小) (新採)
- ▼ 山内和希 (新採)
- ▼ 山内和希 (新採)
- ▼ 中村美友 (新採)
- ▼ 長谷川政子 (須佐保育園)
- ▼ 須保慶之 (須佐診療センター)
- ▼ 須佐小学校 校長 安江佳世子 (越ヶ浜小)
- ▼ 山内和希 (新採)
- ▼ 山内和希 (新採)
- ▼ 中村美友 (新採)
- ▼ 長谷川政子 (須佐保育園)
- ▼ 須保慶之 (須佐診療センター)



【総合事務所関係】
(転入)

井本義則

【学校関係】
(転入) ※ () は異動前

4月1日付人事異動

生涯学習作品コーナー

【俳句】

来る年に九十一にたどり着く

(松原) 澄川千枝

知らぬ町スマホのナビでぶらり旅

(押谷) 中村 恵

新緑や遊ぶ小鳥のダンスショー

(入江) 緒方恵美子

【短歌】

明色のクリームみつけてほっこりと



昭和のにおいと母のにおいも



(8区) 鈴木ミツヨ

年老いて人の名前も忘れがち

斑の記憶我が身を嘆く

(青葉台) 田村雅利

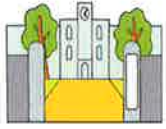
【子ども俳句】

春休みみんなといっしょに楽しいな

(小6) 山本千尋

入学だ新たな学校中学生

(中1) 中本ほなみ



須佐の偉人伝

大塚均

74

このコーナーでは、切手デザインの大塚均(山根丁東出身)さんがデザインされた約120点の作品を随時紹介しています。切手カバー図案も合わせてお楽しみください。



大塚 均 (1911-1998)

議会開設70年記念切手

明治23年(1890)11月29日第1回帝国議会開院式が挙行政され、この日が議会開設の日となつてから本年は満70年にあたる。衆議院および参議院主催のもとに記念式典が盛大に挙行政されるので、これを記念して5円および10円切手を発行した。10円切手の図案を手がける

昭和35年12月24日発行5円、10円切手800万枚発行。



2023		5月 地域カレンダー		須=須佐公民館	弥=弥富公民館	◎=生き生き教室
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1 ◎麻雀クラブ 13:00	2 	3 憲法記念日 ■須佐湾遊覧船運航開始～5日(予定)	4 みどりの日	5 子どもの日 	6
7	8 ◎エコファクト 9:30 ◎ピンポンクラブ 13:30	9 須 パッチサークル 9:30 ■心配ごと相談(弥富)	10 ◎ついで会 9:30 須 色えんぴつ画 13:30	11 	12 ◎手芸クラブ 9:30 ◎囲碁・将棋 13:30 ■行政相談(須佐)	13
14 学 育英小参観日 	15 ◎麻雀クラブ 13:00 ◎ピンポンクラブ 13:30	16 ◎生き生き体操 8:45	17 ◎歩こう会 8:45 須 ポッチャ教室 19:00	18 須 さつき学級 13:30 ■無料法律相談(田万川)	19	20 
21 家庭の日	22 弥 さつき学級 9:30 ◎エコファクト 9:30 ◎ピンポンクラブ 13:30	23 須 パッチサークル 9:30	24 須 色えんぴつ画 9:30 ◎音楽療法 13:30	25 	26 ◎手芸クラブ 9:30 ◎囲碁・将棋 13:30	27
28 ■グリーン大作戦(地域内全域)	29 ◎麻雀クラブ 13:00 ◎ピンポンクラブ 13:30	30 須 あおば勉強室 13:30 学 育英小田植え(予定)	春の交通安全運動 期間 5/11～20			

【先月号のクイズの答え】

①個 ②瞳 ③箱 ④漢
⑤得 ⑥潮 ⑦棒 でした!

●須佐あおば勉強室・開講式
「ゴキブリ団子作り」
○とき 5月30日(火)
午後1時30分から
○ところ 須佐公民館
○材料費 300円
○申込み 5月24日(水)まで
に須佐公民館へ

●弥富さつき学級
「グラウンドゴルフ」
○とき 5月22日(月)
9時30分から
○ところ 弥富グラウンド
※雨天の場合
弥富交流促進センター
○申込み 5月15日(月)まで
に弥富公民館 ☎2044へ

●須佐さつき学級・開講式
「スポーツ『ポッチャ』体験」
○とき 5月18日(木)
午後1時30分から
○ところ 須佐公民館
○申込み 5月15日(月)まで
に須佐公民館 ☎2310へ

伝言板 

毎月第3日曜日は「家庭の日」
今月は「21日」です
★家族みんなで過ごしましょう!

須佐地域の人口 (R5.3月末現在)

	世帯数	人口	前月比
須佐	958戸	1,746人	(△21人)
弥富	221戸	415人	(△6人)
合計	1,179戸	2,161人	(△27人)

昨年比 世帯数△33人 人数△78人



●五月人形展開催中
須佐歴史民俗資料館「益田館」では、ひな人形展に引き続き、「五月人形展」を展示しています。期間中は是非ご覧ください。
○期間 4月28日(金)～6月4日(日)
○お問合せ 須佐歴史民俗資料館 ☎63916

五月人形展開催中